

IRB番号「2026-GB-044」

研究課題名「進行肝細胞癌患者を対象としたニボルマブ＋イピリムマブ併用療法の国際多機関共同後ろ向き研究」

1. 研究の対象

2020年1月から2025年10月までの間に切除不能肝細胞癌に対してニボルマブ＋イピリムマブの投与を受けた患者さん

2. 研究の目的・方法

アジア太平洋地域各国の研究機関と連携し、切除不能肝細胞癌に対するニボルマブ＋イピリムマブ併用療法の有効性と安全性を後ろ向きに評価し、治療転帰に関連する因子を同定することです。

3. 研究期間

承認日 ～ 2026年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の情報につきましては、公益財団法人がん研究会医学系研究倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に加工処理を行った上で取り扱っています。
・性別、生年月日、併存疾患、診断日、腫瘍ステージ、過去の局所療法、過去の全身療法および使用薬剤、過去の免疫療法、生存状況、ニボルマブとイピリムマブの投与開始日、投与レジメン など

5. 外部への試料・情報の提供

主施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当会において（肝胆膵内科：岡本武士）が保管・管理します。

6. 研究組織

研究代表者：Hong Jae Chon, CHA Bundang Medical Center, CHA University School of Medicine

研究機関名（国名）・研究責任者氏名：

＜主施設＞

CHA Bundang Medical Center, CHA University School of Medicine（韓国）・Hong Jae Chon（研究代表者）

＜分担施設＞

Haeundae Paik Hospital, Inje University（韓国）・Ilhwan Kim

Ulsan University Hospital（韓国）・Hyeyeong Kim

Chungbuk National University Hospital（韓国）・Hongsik Kim

The University of Hong Kong（香港）・Thomas Yau

National Cancer Center Singapore（シンガポール）・David Tai Wai Meng

大阪大学（日本）・小玉尚宏

千葉大学（日本）・小笠原定久

Taipei Veterans General Hospital（台湾）・San-Chi Chen

National Taiwan University（台湾）・Ying-Chun Shen

Taichung Veterans General Hospital（台湾）・Teng-Yu Lee

がん研究会有明病院（日本）・岡本武士

東京大学（日本）・山田友春

お問い合わせ先

がん研究会 情報公開文書

複数施設研究用

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 肝胆膵内科 副医長 岡本 武士
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究代表者：

Hong Jae Chon, MD, PhD
Professor, Medical Oncology
CHA Bundang Medical Center, CHA University School of Medicine
59 Yatap-ro, Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, Republic of Korea